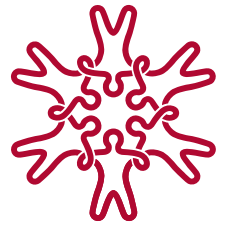


中越メモリアル回廊

The CHU-ETSU Earthquake Memorial Corridor



中越メモリアル回廊

The CHU-ETSU Earthquake Memorial Corridor

長岡震災アーカイブセンターきおくみらい



〒940-0062 新潟県長岡市大手通2-6
 フェニックス大手イースト2階
 TEL0258-39-5525 FAX0258-39-5526
 E-mail : kiokumirai@cosss.jp
 開館時間/10:00~18:00 休館日/毎週火曜日・年末年始

おぢや震災ミュージアムそなえ館



〒947-0026 新潟県小千谷市上ノ山4-4-2
 小千谷市民学習センター「楽集館」2階
 TEL 0258-89-7480 FAX 0258-89-7485
 E-mail : sonae@cosss.jp
 開館時間/9:00~17:00 休館日/毎週水曜日・年末年始

妙見メモリアルパーク



新潟県小千谷市浦柄地先

震央メモリアルパーク



新潟県長岡市川口武道窪地先

木籠メモリアルパーク



新潟県長岡市山古志木籠地先

やまこし復興交流館



新潟県中越大地震の記録と災害現場に残る過去の教訓から未来に向けた「防災教育」のお手伝いしております。
 視察や見学、防災教育プログラムづくりなど、お気軽にお問い合わせください。

新潟県中越大地震のメモリアル拠点である
 4施設、3公園を結ぶ中越メモリアル回廊。
 それは被災地・中越地域をそのまま情報の保管庫にする試みです。
 それぞれの拠点を巡り、震災の記憶と復興の軌跡にふれることで
 「新潟県中越大地震」の巨大な実像を浮き彫りにします。
 そこには地震から生まれた膨大な物語があり、輝く希望があるのです。
 中越メモリアル回廊は、苦難を乗り越えた人々の想いを紡ぎ
 揺るぎないチカラに変えて世界と未来へ発信します。

●交通のご案内

越後川口駅から車で約15分、関越自動車道越後川口ICから車で約15分



震災の絆を育て、豊かな明日へ。

川口きずな館

The KIZUNA Center in Kawaguchi

中越メモリアル回廊推進協議会 事務局／(社)中越防災安全推進機構
 〒940-0082 新潟県長岡市千歳1-3-85 ながおか市民防災センター2F
 TEL0258-36-8141 FAX0258-86-7789 e-mail info@c-bosai-anzen-kikou.jp
<http://c-marugoto.jp/>

川口きずな館
 〒949-7503 新潟県長岡市川口中山1441番地 川口運動公園内
 TEL 0258-89-3620 FAX 0258-89-3621
 E-mail : kawaguchi-info@cosss.jp
 [入館無料] 開館時間/10:00~17:00 休館日/毎週火曜日・年末年始



川口きずな館は 新潟県中越大震災で生まれた たくさんの絆を大切に育み 豊かな地域づくりに貢献します。

新潟県中越大震災に立ち向かった川口の人々。

そこには、ふるさとを愛する熱い「想い」がありました。

そして、その人々を支えたものもまた

川口を助けたいと願う人々の熱い「想い」でした。

ボランティアの活躍、ふるさと友好都市の応援

同じ地域に生きる仲間の支え合い……

お互いの「想い」は結ばれ、「絆」になって
様々な交流や、新しい生き方が始まりました。

中越大震災を通じた人と人の出会いが

どのようにして復興に役立ち、川口を変えていったのか。

川口きずな館では、一人ひとりの声を集め、記録し

誰もが閲覧できるようになっています。

そこには豊かな地域を実現する

たくさんのヒントがあるはずです。

多くの絆が生まれ、育った

川口の声に、あなたもふれてみてください。

そして、その体験が、あらたな「絆」となって

実を結ぶことを願っています。

A 川口のことならおまかせ！ 絆カウンター

きずな館はもちろん、川口の美しい風景や食べ物、人、イベントなど、なんでもご案内いたします。

B 川口の中越大震災記録年表！ 復興のあゆみ

新潟県中越大震災の発生から復興までを記録した川口の年表です。人々がどのような苦難を乗り越え、どんな試みを行い、どうやって絆を育てていったのか、ぜひご覧ください。

D あなたの声を伝えよう！ 絆ポスト

きずな館のなかには、本物の郵便ポストがあります。想いを伝えたい人に手紙を出してみませんか？ 普段話せていない想いを言葉にするだけで、きっと絆が深まると思います。ぜひ、お気軽にご利用ください。

C 大自然のパノラマ！ 展望テラス

開放感あふれるテラス席から眺める、美しい越後三山。心を癒す風景があなたをお待ちしています。

E 一人ひとりの震災の記録、絆の記録。 川口の5,000人の絆

巨大な災害のなかで、川口に暮らす一人ひとりが体験した「絆の物語」を手紙のかたちで収集・記録。円形の「絆テーブル」上に置かれたiPadで誰でも閲覧可能です。復興を支えた無数の物語に、ぜひふれてみてください。そこにはきっと、未来を考えるたくさんのヒントがあるはずです。

